

2026年度

一般選抜 前期日程

長野県立大学
健康発達学部
食健康学科

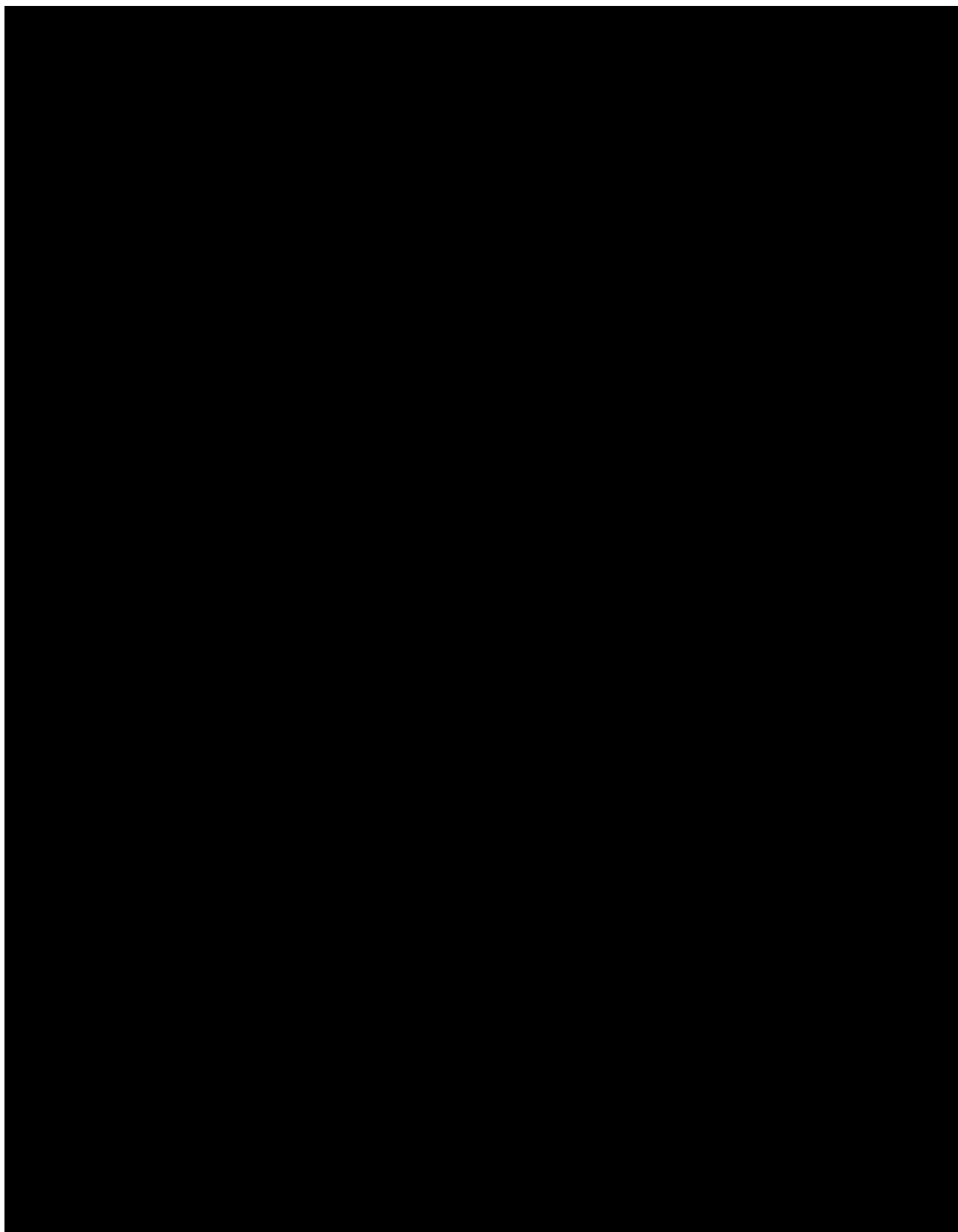
小論文

(90 分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題冊子は8ページあります。解答用紙は2枚、下書き用紙は1枚あります。
- 3 試験開始の合図後、まず、問題冊子、解答用紙の落丁、乱丁、印刷不鮮明等がないか確認し、気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 試験開始後、受験番号、氏名を解答用紙の所定欄（解答用紙1枚につき、受験番号2箇所、氏名1箇所）に記入してください。
- 5 試験開始後は、原則として、試験が終了し退出許可が出るまで退出できません。
- 6 解答は、解答用紙の指定された箇所に、横書きで記入してください。
解答用紙にアルファベット、算用数字を記入する場合、1マスに2文字ずつ入れてください。（ただし、字数が奇数の場合は、末尾の1文字は1マスに入れてください。）
- 7 解答用紙は持ち帰らないでください。
- 8 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ってください。

問題 次の文章（英文）を読んで、問 1 および問 2 に答えなさい。



注 1 myriad：数多く

注 2 in concert：連携して，協調的に

注 3 curative：治療の

注 4 multi-stakeholder：複数の利害関係者

注 5 multisectoral：複数分野にわたる

注 6 thematic：テーマ別

注 7 dissemination：普及

注 8 harnessing：利用すること

注 9 leveraging：活用すること

注 10 triangulation：多角的検証

注 11 vetting：審査

注 12 metrics：評価基準

注 13 capitalize on：～を十分に活かす

注 14 robust：強固な

注 15 synergy：相乗効果

出典：Nutrition for Growth Summit 2025: Recommendations for Developing Commitments on Data, Research, Innovation and Artificial Intelligence, <https://scalingupnutrition.org/sites/default/files/2025-03/5-Data-researchAI-innovation-final.pdf> (抜粋) 2025 年 8 月 6 日アクセス

問 1 本文の内容を踏まえ，栄養分野における AI 利用の現状と課題について，150 字以内の日本語で述べなさい。

問 2 本文の内容を踏まえ，AI の活用と管理栄養士の仕事について，あなたの考えを 600 字以内の日本語で述べなさい。

